

同時資料提供

大阪市政記者クラブ
大阪科学・大学記者クラブ
大阪教育記者クラブ
南大阪記者クラブ
関西レジャー記者クラブ

平成 28 年 9 月 20 日
大阪市立自然史博物館
TEL: 06-6697-6222

「大阪自然史フェスティバル 2016」を開催します

大阪市立自然史博物館では、「大阪自然史フェスティバル 2016」を関西文化の日である平成 28 年 11 月 19 日（土）、11 月 20 日（日）に開催します。

「大阪自然史フェスティバル」は、自然関連のサークル、地域の自然保護団体等が一堂に会して出展する文化祭です。100 団体以上の関連する博物館や企業も参加し、活動紹介やワークショップ等を通じて、市民のみなさんに大阪周辺の自然の現状や自然に関わる楽しさを知っていただくために、博物館と認定特定非営利活動法人大阪自然史センターの共催で開催します。

「大阪自然史フェスティバル」は、2003 年、2004 年、2006 年、2009 年、2011 年、2012 年、2014 年と過去 7 回開催し、2007 年、2010 年、2013 年、2015 年にはテーマを鳥に絞った「大阪バードフェスティバル」、2008 年には「かんさい自然フェスタ」と、さまざまなフェスティバルを実施してきました。各回の来場者は 1 万人を超え、多くの方々に「自然の文化祭」を楽しんでいただいております。

今回も自然に興味のある多くの方々の来場をお待ちしております。

■開催概要

1. 名 称：「大阪自然史フェスティバル 2016」
2. 期 間：平成 28 年 11 月 19 日（土）、11 月 20 日（日）
3. 会 場：大阪市立自然史博物館 本館および博物館玄関前ポーチ、ネイチャーホール
（花と緑と自然の情報センター2 階）
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23（長居公園内）
TEL：06-6697-6221 FAX：06-6697-6225
HP：<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>
地下鉄御堂筋線「長居」下車 3 号出口・東へ 800m
JR 阪和線「長居」下車東出口・東へ 1000m
4. 入 場 料：無料
※平成 28 年 11 月 19 日（土）・11 月 20 日（日）ともに「関西文化の日」のため、博物館本館入館料も無料となります。
5. 開催時間：9 時 30 分から 16 時 30 分（ただし両日とも入館は 16 時まで）

6. 開催内容

◆ブース展示（両日とも開催）

本館・ネイチャーホール・ポーチなどで、出展団体による活動紹介や標本などの展示、自然をテーマとした参加体験型の工作・ゲームコーナーなど。水槽での生き物展示もあります。

◆ワークショップ（両日とも開催）

様々な自然観察・自然保護教育プログラムを実施します。受付は当日会場で行います。

◆世界の双眼鏡・望遠鏡が勢揃い（両日とも開催）

コーワ、ニコン、ケンコー、ツァイスなど、各社の双眼鏡・望遠鏡が勢揃いします。

場所：自然史博物館玄関前ポーチ

◆ 講習会

「谷口高司鳥絵工房『谷口高司のたまご式鳥絵塾』」

野鳥図鑑で有名なイラストレーター、谷口高司氏による楽しい鳥や恐竜の絵の描き方講習会です。

日 時：<大人～中学生向け：カッコウ>	11月19日（土）10：30～11：30
<小学生向け：ティラノサウルス>	11月19日（土）14：30～15：30
<大人～中学生向け：ステゴサウルス>	11月20日（日）13：00～14：00
<どなたでも：エナガ>	11月20日（日）14：30～15：30

参加費：1000 円（画材代）

定 員：各回先着 20 名

主 催：谷口高司鳥絵工房

その他：画像の持込不可、写真撮影禁止、保護者の同席不可

「叶内拓哉とバードウォッチング」

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、長居植物園内でバードウォッチングをします。

日 時：11月19日（土）10：30～11：30

参加費：無料

定 員：先着 50 名

講 師：叶内拓哉氏（野鳥写真家）

主 催：興和光学株式会社

「叶内拓哉 野鳥の話 アレコレ」

野鳥写真家の叶内拓哉さんを講師に迎え、野鳥撮影はもちろんのこと、豊富な経験・知識を元にした野鳥に関する話を聞くことができます。

日 時：11月19日（土）12：30～14：00

参加費：無料

定 員：先着 30 名

講 師：叶内拓哉氏（野鳥写真家）

主 催：興和光学株式会社

「はじめての鳥みたい（隊）！」

長居植物園内でバードウォッチングをします。野鳥を観察することが初めての方、まだあまり経験のない方も大歓迎です。

日 時：11月20日（日） 10：30～12：00、13：30～15：00

参加費：無料

定 員：各回先着30名

主 催：日本野鳥の会大阪支部

「ビオトープの生きものを探そう」

博物館のバックヤードにあるビオトープで昆虫などの生きものを探してみましょ。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

日 時：11月19日（土） 11：00～12：00、 14：00～15：00

参加費：無料

定 員：各回先着30名

主 催：大阪市立自然史博物館友の会

「植物園の小さな秋を見つけよう」

長居植物園の植物や昆虫を観察して、秋の気配を探してみましょ。友の会評議員がやさしく案内するので、小さなお子さんから大人まで参加できます。

日 時：11月20日（日） 11：00～12：00、14：00～15：00

参加費：無料

定 員：各回先着30名

主 催：大阪市立自然史博物館友の会

その他：長居植物園内で昆虫などの採集はできません。

◆講堂プログラム

<11月19日（土）>

日本野鳥の会大阪支部 講演会「子を他人に預ける鳥、カッコウ類研究の最前線」

カッコウと言えば、他の鳥の巣に卵を産み、自分のヒナを他人に育てさせる鳥として知られています。この行動を托卵（たくらん）といい、カッコウ科の多くの鳥がこの習性を持っています。今回は日本と世界における托卵研究を紹介し、托卵という進化的にとっても面白い行動の仕組みをお話ししたいと思います。

日 時：11月19日（土） 13：00～15：00

会 場：自然史博物館本館 講堂

参加費：無料

講 師：上田恵介氏（立教大学名誉教授）

主 催：日本野鳥の会大阪支部

<11月20日(日)>

トークショー「野鳥の鳴き声の魅力と聞き分け方」

野鳥録音家の松田道生さんが、野鳥の声の不思議や録音の面白エピソード などご紹介しながら、「聴く」バードウォッチングの楽しみ方をお伝えします。今年発行予定の鳴き声図鑑の決定版「鳴き声ガイド 日本の野鳥」の製作エピソードもご紹介します。

日 時：11月20日(日) 10:30~12:00

会 場：自然史博物館本館 講堂

参加費：無料

講 師：松田道生氏(野鳥録音家)

主 催：公益財団法人日本野鳥の会

シンポジウム「クモの世界の楽しみ」

自然好きの人なら出会うことも多く、どこか気になる生き物「クモ」。苦手な人もいるかもしれませんが、よく見るととても綺麗だったり、面白い行動や、興味深い生活をしていたり、とても魅力的な生き物です。3人のクモ研究者が、ディープで楽しいクモの世界をご紹介します。

日 時：11月20日(日) 13:00~15:30

会 場：自然史博物館本館 講堂

参加費：無料

プログラム：

13:00 はじめに

13:10 「クモ：身近な隣人の知られざる生態」馬場友希氏(国立研究開発法人農研機構)

14:00 休憩

14:10 「あなたもハエトリを探したくなる！」須黒達巳氏(慶應義塾幼稚舎)

15:00 「クモをとりまく昆虫たち」松本吏樹郎氏(大阪市立自然史博物館)

15:15 質疑応答

主 催：一般財団法人環境事業協会

7. 主 催：

大阪市立自然史博物館、認定特定非営利活動法人大阪自然史センター、関西自然保護機構

8. 協 賛：

株式会社ガードフォースジャパン、カールツァイス株式会社、株式会社ケンコー・トキナー、興和光学株式会社、株式会社ニコンイメージングジャパン、株式会社阪神交易、ベルボン株式会社、リコーイメージング株式会社、株式会社レイマー

9. 協 力：

大阪生物多様性保全ネットワーク、一般財団法人環境事業協会、谷口高司鳥絵工房、公益財団法人日本野鳥の会、日本野鳥の会大阪支部

10. 出展者：大阪周辺の自然観察団体など 112 団体・個人（予定）

芥川倶楽部/高槻市立自然博物館（あくあぴあ芥川）、伊丹市昆虫館、伊丹市昆虫館友の会、伊藤たかを たかを窯、茨木・高槻自然に親しむ会、ウオモト ヨシコ piyopiyobrand、大阪青山大学サークル S 研 angels、大阪市、大阪市環境局 環境施策課、公益社団法人 大阪自然環境保全協会、認定特定非営利活動法人 大阪自然史センター、大阪市立自然史博物館友の会、大阪生物多様性保全ネットワーク、大阪石友会、大阪府、大阪府地球温暖化防止活動推進員・自然エネルギーを推進する会、大阪変形菌おっかけ隊、公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会、大橋マミ子、桶本製作所 カエル工房、小田ゼミ マイクロアクアリウムプロジェクト等、乙田休耕田クラブ、株式会社ガードフォースジャパン、カールツァイス株式会社、樫原昆虫館「虫いっぱい」の里山づくり隊、株式会社かふえびとら / CafeSlowOsaka、カラーマーキング鳥類調査グループ・関西、河内長野野鳥の会、一般財団法人 環境事業協会、関西自然保護機構、関西バードカービングクラブ、関西野生生物画クラブ（Kansai Nature Art Club）、きしわだ自然資料館、きしわだ自然友の会、NPO 法人 共生の森、大阪市立大学 恐竜愛好会ジェラシックパー君、近畿地学会、近大ホネホネ団と株式会社アクアテイメント、株式会社ケンコー・トキナー、神戸芸術大学ホネプロジェクト、神戸市立須磨海浜水族園ボランティア、興和光学株式会社、国際自然保護連合日本委員会/兵庫県立大学いきものずかん、堺市、堺自然観察会、堺自然ふれあいの森、サシバプロジェクト in 大阪、佐竹敦司 かえるの骨 とりの骨、一般財団法人 里山いきもの研究所、特定非営利活動法人 山野草の里づくりの会、自然環境研究オフィス、しだとこけ談話会、特定非営利活動法人 シニア自然大学校、ジュゴン保護キャンペーンセンター、ジュニア自然史クラブ、特定非営利活動法人 すいた市民環境会議、吹田ヒメボタルの会、STUDIO D'ARTE CORVO & 株式会社キウイラボ、公益社団法人生態系トラスト協会、全国カヤネズミ・ネットワーク、泉北野鳥の会、谷口高司鳥絵工房（有限会社フィールドアート）、谷村諒 清水イズ、特定非営利活動法人 地域と自然ちよいまる、TEAM 魚っしょい！、地学団体研究会 大阪支部、特定非営利活動法人 東洋蝙蝠研究所、栃木屋工房、友の会読書サークル Books、なにわホネホネ団、奈良教育大学自然環境教育センター、奈良植物研究会、株式会社ニコイメーキングジャパン、特定非営利活動法人 西日本自然史系博物館ネットワーク、西宮市貝類館、西淀自然文化協会、日本バードカービング協会、特定非営利活動法人 日本バードレスキュー協会、公益財団法人日本野鳥の会、日本野鳥の会大阪支部、日本野鳥の会京都支部、日本野鳥の会滋賀、寝屋川市自然を学ぶ会、パイライトスマイル、はなさき ゆり おおなぎ屋、はぶようこ（こばみつ亭）、浜寺公園自然の会、株式会社阪神交易、ピッツァアロトロ、兵庫県丹波市、兵庫県立大学緑環境景観・マネジメント研究科、弘岡 知樹（Studio SAIZU）、Fujita & Yamada（山田商店）、planevia、社会福祉法人 ぷろぼの、pumpum、ベルボン株式会社、whale artist あらたひとむ（クジラの雑貨屋さん）、本山寺自然環境保全地域を考える協議会事務局、松永弦楽器工房、南大阪昆虫同好会、夕陽 SUNSUN（さんさん）の会、淀川管内河川レンジャー、淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク、株式会社ラスポンチャス、リコーイメージング株式会社、株式会社レイマー、ロペロペ（Love & Peace）（50 音順）

1 1 . 問合せ

◆フェスティバルに関するお問い合わせ

大阪自然史フェスティバル事務局

(認定特定非営利活動法人大阪自然史センター内)

TEL : 06-6697-6262 FAX : 06-6697-6306

MAIL : fes2016@mus-nh.city.osaka.jp

「大阪自然史フェスティバル2016」公式webサイト

<http://www.omnh.net/npo/fes/2016/>

◆取材・広報・広報用画像に関するお問い合わせ

大阪市立自然史博物館 総務課 広報担当 山上(やまがみ)

〒546-0034 大阪市東住吉区長居公園 1-23 (長居公園内)

TEL : 06-6697-6222 FAX : 06-6697-6225 MAIL : k-yamagami@ocmo.jp

■ 広報用提供写真

1. 会場内の出展ブースの様子
(ネイチャーホール)



2. 日本野鳥の会大阪支部による
バードウォッチング入門講座



3. 会場内の出展ブースの様子
(玄関ポーチ)



4. 大阪市立自然史博物館友の会による
自然観察体験



5. 自然の素材を使った工作体験
(イメージ)

